



# 町民参加の仕組みづくりが 必要ではないか

町長 マニュアル化、見える化を図っていく

春日 隆司 議員

## 町民参加の仕組み

**質問** 町民意思が十分反映されるよう、予算編成を補助金確定後ではなく申請前に行う。事業の事前評価を行うなど仕組みを考え直してはどうか。

**町長** 町民参加が不十分との指摘を受けた。ルール化も含めて検討している。事前評価は総合計画審議会で行っている。

**再質問** 新年度予算から導入することは可能か。

**町長** 事業によりケースバイケース。マニュアル化、見える化をしっかりと図っていく。

**再質問** 町長は公約のベイスとして町民参加を掲げ、今までの流れを変えていく。補助提案の前に住民の意見を聞くと一言わ

れている。再確認して30年度から実施検討願いたい。総合計画審議会委員は事前評価の認識はないのではないか。

## 林業大学の誘致

**質問** 誘致の方針は。

**町長** 関係機関から情報収集や近隣自治体と協議・検討し、林業大学の魅力を洗い出し、道などへ要望活動を進めたい。

**再質問** バイオマス産業都市構想で林業大学校設置を明確にうたっている。3月、6月、9月、そして今回の質問。意思決定が遅れた理由は。

**町長** 一定程度動きを見た中で方針を出したのが8月。しかるべき時期に道へ要請、要望していく。

**再質問** 迅速に意思決定する町にならなければいけない。早い自治体は4月に期成会を作り要請活動している。財源のふるさと納税もハードルが高いというが、チャレンジしない限り実現しない。

**抜本的な担い手・雇用対策が必要**

**質問** 独自の政策を総合的にパッケージ化するなど抜本的な政策展開が必要ではないか。

**町長** これまでシステム整備を進め、人材誘致活動を鋭意進めている。福祉医療分野も積極的な人材募集活動や研修による人材育成を実施し、一定の成果を得たところである。今後も福祉医療連携会議で、より効果的な方針を検討していく。

**再質問** 雇用人材確保の問題は、社会・経済・地域活力の問題であり極めて重要な問題だと思いがどうか考えているか。

**町長** 業種・業態、公共の人材確保に大変苦慮している。条件不利などこ

ろで、何がカバーできるか、しっかりと政策的に考えていきながら、今後も人材確保に向けて取り組んでいく。

**再質問** 抜本的に独自の政策展開をしない限り解決しない。町内高校生の福祉・医療系学校進学への就学金制度創設、資格登録の仕組みなど早い段階で政策化すべきだ。財源は事業の廃止・縮小、削減、それから選択と集中。これを予算編成方針のとおり明確に確実に実行すべきだ。突破力を発揮していただきたい。